



CTF通信

集う・遊ぶ
学ぶ・働く

第174号

2017年9月

発行：CTF松阪

「作って楽しむパソコン講座」のお知らせ

障がい者の方のパソコン講座を下記の日程で計画しました。2コース用意しました。コース1は、“キーホルダー・ストラップ作り”、コース2は恒例の“年賀状作り”です。

定員は各コース5名程度で、開催場所はいずれも松阪市障害者福祉センターです。

- ★コース1：10月2日(月)、16日(月)、30日(月)
“キーホルダー・ストラップ作り”
 - ・丸形と角形の2種類作って頂きます。
 - ・テキスト代・材料費など500円程度
- ★コース2：11月6日(月)、13日(月)、20日(月)
“年賀状作り”
 - ・テキスト代・材料費など400円程度

会員の皆様には、講師の分担をよろしくお願いします。

参加ご希望の方は、下記要領でお申し込み下さい。

- ・連絡先：山田則男、
TEL：0598-26-6333 または E-mail：kn_yama_55_nori@kss.biglobe.ne.jp
- ・申込み締切日：9月30日（先着5名様まで）

2コースあります
時間は、各コースとも
9時30分から11時30分までです

障がい者の方のための
パソコン講座のご案内

パソコンで作って楽しむコース①
キーホルダー・ストラップ作り
★10月2日、16日、30日

パソコンで作って楽しむコース②
年賀状づくり
★11月6日、13日、20日

会場：松阪市障害者福祉センター
(松阪市殿町1563番地)
定員：各コース5名程度
費用：パソコンで作って楽しむコース①は、テキスト代・材料費など500円程度
②は、テキスト代など400円程度
受講資格：松阪市内にお住まいの障がい者の方で、会場までの往復が可能な方
お申込先：特定非営利活動法人CTF松阪 (電話) 0598-26-6333 (山田)

主催者：IT支援と障がい福祉NPO法人 CTF 松阪



お盆 訪ね人ありや？

皆様、体調は如何でしょうか？お読みいただいているところは9月ですね。夏バテなどしてませんか？

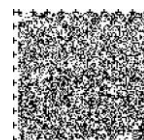
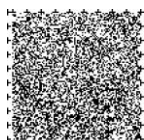
今年のお盆には岩崎理氏が私の夢枕にあらわれました。岩崎氏はCTF松阪の設立に尽力されました。そして、副会長として貢献され、中でも「意思伝達装置使用サポート事業」には彼自身がALS患者としての苦しみを共有しておられたこともあってか、不自由な身体をおして積極的に患者さん宅を訪問されました。そして家では補助装置の開発に傾倒しておられました。

向こう岸に渡られて4年が経過し様子を見に来られたのでしょうか？穏やかなお顔で黙しておられましたので他のメンバーの方もお訪ねいただくようお願いしておきました。

2003年10月12日の設立総会から、14年の月日がたちましたが、今のCTF松阪このままでいいのかじっくりと考えてみませんか。岩崎氏の思いも込めて・・・(で、お訪ねはありましたでしょうか?) 春 眠



今月号は文字数が多いので、第1ページ、第3ページ、第4ページにSPコードを2個付けてあります。第1ページ、第3ページ、第4ページでは、先に左下のSPコードを、次に右下のSPコードを読んでください。



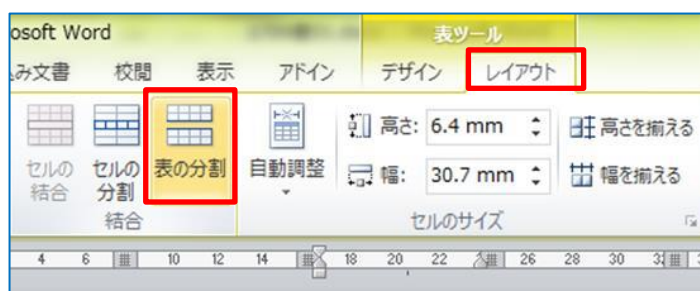
Word 作成した表を分割する方法



Wordで作成した表を、2つする場合どうすればいいだろう。作り直すのは面倒だが、間の罫線を削除しても、見た目だけで全体は1つの表のまま。こんな時には「表の分割」を使って分割する。

1. [作成した表の、分割したい行位置のセルに移動する。]

2. [表ツール] の [レイアウト] で、[表の分割] をクリックする。



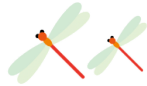
表が2つに分割された。

表にスタイルを設定している場合でも、[表の分割] で分割した場合は、それぞれに設定が施される。別々の表なので、違ったスタイルを設定することも可能。表を2つ作りたい場合など、別々に作るよりも簡単に作成できる。





活動報告



【8月】

障がい者対象個人向けパソコン講座

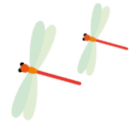
(1日、8日、22日)

難病患者さんへの意思伝達支援

(3日、4日、17日、21日)



活動予定



【9月】

障がい者対象個人向けパソコン講座

5日、12日、19日、26日

松阪市障がい者福祉センター 9:30~11:30

徒然なるままに

お伊勢さん 125社というのをご存じじゃるか？

JR 参宮線は、多気駅から鳥羽方面へ向かっておるが、多気駅の次が外城田(ときだ)駅というのをご存知かな？そこを起点に、約9kmのハイキングコースを回ろう。9社回れるぞ。

そうすると、水・川・灌漑など、稲作に深くかかわる神々に出会えるのじゃ。

最初の2社は、御船神社と牟弥乃(むみの)神社じゃ。住所は多気町土羽であるが、道路を隔てた向こうは玉城町で丁度2つの町の境目にある。祭神はともに「外城田川の守り神」じゃ。左手に常夜灯、立派な石段を登る。



朽羅(くちら)神社の祭神は、田や野を守る農耕神じゃ。“くちら”とは“籠もる”の意味があり、神の籠もる大きな森であったのじゃ。

津布良(つぶら)神社の祭神は田野の水の神じゃ。立派な石段があった。住所は玉城町積良(つむろ)であるが、この“つむろ”は墳墓を意味し、荒木田氏の墳墓があったのじゃ。

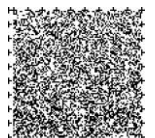
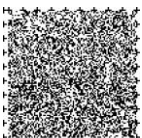


田乃家(たのえ)神社・田乃家御前神社は、農耕する人と家の守り神じゃ。なかなか見つけにくい神社で、地元の方に2回聞いてやっとたどり着けた。

蚊野(かの)神社・蚊野御前(かのみまえ)神社は、蚊野地区を潤す外城田川支流の川の神じゃ。そうじゃ。地元では「かなもりさん」と呼んでおるそうじゃ。

棒原(すぎはら)神社は、外城田駅のすぐ近くにあり、丘陵地一帯の守り神じゃ。

実際には車で回ったが、神社がなかなか見つからず苦労した。疲れたので、道の駅とも云える「アスピア玉城(玉城町原)」で一休みじゃ。弘法温泉ふれあいの館、地元の新鮮な野菜や特産玉城豚から作られたハム・ソーセージなどを販売する“ふるさと味工房アグリ”、パンやソーセージの手作り体験もできるそうじゃ。12時に行列ができていたので何かと観察したら、志摩から来たトラックで新鮮な魚介類を販売しておった。



今月は関西に転居後も機会を見つけては講習会などに参加していただいています A.K 様より投稿いただきました。



日本に生まれて良かった

A.K

7月末にNHKで日本列島が如何に誕生し、多くの絶景、山河、美味しい食材に恵まれた国になったかを平易に説明した番組を見ました。

物語は

- 1) 発端は 3,300 万年前にユーラシア大陸から今の東日本、西日本が別々にちぎれ回転しつつ東に移動
- 2) 中央部の欠けた日本列島に火山島が次々と衝突し隙間を埋め、関東地方、山地を形成
- 3) 紀伊半島等での大規模な噴火で西日本に山が誕生
- 4) 200 万年前に起きた大地の隆起により東北地方にも山が誕生した等々奇跡の連続で日本列島が形成された壮大な歴史物語でした。



日本列島誕生の原動力はプレート岩石層（ユーラシアプレート、太平洋プレート、フィリピン海プレート）のせめぎ合いと火山島の衝突ですが、その結果日本は今も世界有数の地震・火山国です。

その日本の風土、人情に憧れ訪日する外国人は増加の一途です。然し他面、日本人の心から地域との繋がり、互助精神、自己犠牲、花鳥風月を愛でる気持ちが希薄になりつつある事も事実です。

一見SF的な小松左京氏著の「日本沈没」という小説を思い出しましたが、この小説には高度経済成長の終焉・狂乱物価・オイルショック等日本を取り巻く事への警鐘の意味があった様です。

小説では日本民族は日本列島沈没の為、放浪の民となりましたが、我々日本人はこの奇跡の列島に生まれたDNAを大切にしておいて日本人としての感謝・誇り・優しさを持ち続け心身共に放浪の民とならない事を願っています。



編集後記

8月は夏祭りに始まりお盆、月末にかけて稲刈りと行事満載でした。

特に酷暑の中での稲刈りは大変でバテバテです。今年は台風の被害も少なくよかったです。もう少しすれば新米が出始めますので楽しみです。このところ少し体重増の傾向にありますので、食欲の秋に向けて少しセーブしなくてはと思うこのごろです。

まだまだ残暑厳しい日々ですが、体調には気を付けてくださいませ。



CTF 通信第 174 号

2017 年（平成 29 年）9 月発行
発行者 IT を活用した障がい者支援 NPO 法人

CTF 松阪

発行責任者 山 田 則 男
住 所 〒515-0081

松阪市本町 2181-1

電 話 0598-21-7268

U R L <http://ctf.dip.jp/>

